

様式8

事業実績報告書

(団体名： 棚機獅子舞保存会)

事業名	獅子舞による民俗文化の復活と地域住民の連帯意識の醸成事業
実施した場所	棚機神社、広陵町・記三上神社、太田地車巡航沿道及び老人福祉施設「當麻園」「かつらぎの郷」、忍海地区公民館、大和高田市藤ノ森・十二社神社、葛城フェスタ、J A広陵、葛城市商工会年賀交歓会
参加者・実施回数等	棚機獅子舞保存会会員 9名
実施した内容 (詳しく記入して下さい)	4月 7日 獅子舞の練習 5月12日 獅子舞の練習 6月 2日 獅子舞の練習 7月 3日 女性会員によるおかめ踊りの練習 7月 7日 棚機神社の七夕祭りにおいて、獅子舞、おかめ、ひょっとこ踊りを奉納 8月 4日 獅子舞の練習 9月 1日 獅子舞、おかめ、ひょっとこ踊りの練習 9月23日 広陵町・記三上神社秋祭りにおいて、獅子舞、おかめ、ひょっとこ踊りを奉納 10月 6日 獅子舞の練習及び新演目の《肩車二人獅子》の練習 10月13日 太田秋祭り地車巡航に参加すると共に、老人福祉施設「當麻園」「かつらぎの郷」を獅子舞にて慰問 夜は、中戸地区で獅子舞、ひょっとこ踊りを披露 10月14日 午前、忍海地区公民館において、獅子舞、ひょっとこ踊りを披露 夕刻、太田集落センターにおいて、獅子舞、ひょっとこ踊りを披露 10月16日 大和高田市藤ノ森・十二社神社秋祭りにおいて、獅子舞、おかめ、ひょっとこ踊りを奉納 10月17日 新演目の《肩車二人獅子》の練習 11月 3日 葛城フェスタに向け、獅子舞、おかめ、ひょっとこ踊りを練習 11月 4日 葛城フェスタにおいて、獅子舞、おかめ、ひょっとこ踊りでお練り 11月17日 J A広陵祭りにおいて、獅子舞、おかめ踊りを披露

	1 2月 1日 新演目の《肩車二人獅子》の練習 1月 9日 獅子舞の練習及び新演目の《肩車二人獅子》の練習 1月 11日 葛城市商工会年賀交歓会において、獅子舞及び新演目の《肩車二人獅子》を披露 2月 2日 獅子舞の練習及び新演目の《肩車二人獅子》の練習 3月 2日 獅子舞の練習及び新演目の《肩車二人獅子》の練習
得られた効果	・活動を継続することにより、他市の自治会からも招聘され、葛城市の地域に根ざす獅子舞として、棚機獅子舞保存会の認知度が高まっている。 ・新たに、市内の壮年層から1名の参加を得、世代間交流及び市民の連帯意識の醸成を図ることができた。 ・高齢者の方から、「昔は正月などには獅子舞が家々の門で、横笛を吹いて踊っていた。そして、頭を噛んでもらうと子供も年寄りも元気になると言われたので、みんな頭を差し出していたのを覚えているが、最近はそんな風景も、とんと目にすることもなくなった。あー懐かしい、再び獅子舞を見られるなんて、嬉しい。」という言葉がしばしば投げかけられた。そのようなことなどから、獅子舞の現存的価値を再認識し、無病息災を願う民衆の生活、民間の習俗すなわち民俗文化の復活に一步前進したと思われる。
今後の展望	・今年度は、当保存会のオリジナリティー確立のために、お亀、ひょっとこ踊りを取り入れ、市民に楽しんで貰える保存会作りを試み、また新たな演目として《肩車二人獅子》に取り組んだ。今後も、独自色を出すために、新たな演目を創出していきたい。 ・自前で音楽を奏でられような人材の養成にも取り組みたい。 ・時代を担う幼児、少年、少女に、かつて脈々と受け継がれていた民俗文化に触れ合う機会を設ける取り組みとして、幼稚園や小学校へのアウトリーチ（出前活動）を実施したい。
事業を実施してみた感想など	・時代の変遷に伴い、伝統文化、習俗が継承されにくい傾向が多々見受けられる昨今、そんな中でも、まだ記憶の片隅に鮮明に残っている正月や秋祭りのときに見た獅子舞を、棚機獅子舞保存会が再現した際に沸き起こる感動を目の当たりにすることによって、やりがいを感じている。よって、今後も、伝統文化を継承していくと共に、新たな文化の創出も視野に入れながら、会員一同、この事業の活性化に力を注いでいきたい所存である。

この様式に記載しきれない場合は、別紙にて報告資料を提出いただいても構いません。

様式9

事業収支決算書

(団体名： 棚機獅子舞保存会)

<平成30年度 収入の部>

(単位：円)

収入の種類	決算額	積算内容（詳しく記入して下さい）
市補助金 会 費	200,000 21,463	葛城市市民活動支援事業補助金 会長3,063円 会員2,300円×8名=18,400円
収入合計	221,463	

<平成30年度 支出の部>

項 目	決算額	支出内容（詳しく記入して下さい）
補助 対象 経 費	215,758	衣装代（紋付、袴、半襦袢等） 95,951円 獅子頭製作材料（木材、塗料等） 53,363円 神楽鈴 27,660円 事務用品（プリンターインク、用紙代等） 38,784円
補助 対象 外 経 費	5,705	弁当、飲み物代 5,705円
支出合計	221,463	

※ この様式内に記載しきれない場合は、別紙資料を添付して下さい。